

之、音物方物等ニ用フ所也、甚美ニシテ蒸菓子折ニ似タリ、小折百四十八文バカリ、中折、大折、准之、此他三都トモ此製ヲ見ズ、

菜ノ鹽押シ、澤庵漬、茄子鹽押、同酒粕漬、同大根、又ハ大根薑ノ梅酢漬、茄子辛子漬、梅干漬、同紫蘇葉、ラツキヤウ漬等ノ外ニ、嘗味噌及ビ煮豆ヲウル、

〔江戸町中喰物重法記〕膳御膳甘露漬生、姜砂糖漬の梅○中甘露漬ふきのとふ○中かんろ梅○中梅びしほ、

瀬戸物町南側

富士田屋佐七

膳御 奈良漬

麴町六丁目

紀伊國屋長兵衛

つけ物品々

さめがはし千日谷

日のや久兵衛

漬物品々

かうじ町四丁目

小田原屋吉兵衛

同

糺町五丁目

伊勢屋治右衛門

朝初夢漬

麻布出店糺町二丁目

青柳堂

根本さらさ梅所漬物類品々

本店麻布雜式町出店新橋南鍋町

三河屋正種製

〔守貞漫稿二十七〕十月十九日夜江戸大傳馬町腐市

大傳馬町一丁目ニテ市アリ、明日蛭子命ヲ祭ル用ノ小宮、及神棚、切組三方、或ハ小桶、俎板ノ類、又蛭子神ニ備フ小掛鯛等、南北店前ニ筵ヲ敷賣之、又新漬大根をうる、所謂淺漬ニテ干大根ヲ鹽糠ヲ以テ漬タル、蓋麴ヲ加ヘタルヲ良トス、夜市等ニ賣之コト、唯今一夜ニ限レリ、

〔儀式〕踐祚大嘗祭儀上

始構造齋場雜屋○中其南縦七間造、宮形、并漬菜○屋○一字、

〔延喜式三十九〕内膳年料

雜載

漬物市